

【2023年近代五種U17&U19世界選手権大会における選考基準について】

1 選考要領

回次	期日	大会名	場所	選考基準
1	3/19 (日)	記録会	関東近傍	<p>1 選考人数について</p> <p>(1) U17：男子3名 女子2名</p> <p>(2) U19：男子2名 女子2名</p> <p>*人数については各カテゴリーにおける派遣対象選手数により決定した。</p> <p>2 水泳+LRの合計点</p> <p>(1) U17 (水泳 200M + LR 600×4 (射撃4))</p> <p>ア A指定選手(自己負担なし)</p> <p>【男子】 860点(長水854点)</p> <p>【女子】 760点(長水754点)</p> <p>イ B指定選手(場合によって自己負担あり)</p> <p>【男子】 820点(長水814点)</p> <p>【女子】 740点(長水734点)</p> <p>(2) U19 (水泳 200M + LR 600×5 (射撃4))</p> <p>ア A指定選手(自己負担なし)</p> <p>【男子】 930点(長水924点)</p> <p>【女子】 820点(長水814点)</p> <p>イ B指定選手(場合によって自己負担あり)</p> <p>【男子】 900点(長水894点)</p> <p>【女子】 800点(長水794点)</p> <p>3 選考方法について</p> <p>(1) 選考基準第2項記載の水泳+LRの派遣基準を突破した選手</p> <p>(2) フェンシングの技術が一定の水準を超えている選手</p> <p>ア 間合いの把握</p> <p>イ フットワークの安定性</p> <p>ウ 剣の操作性</p> <p>上記を項目(1)(2)を満たしている選手のなかから記録会で得たポイント(以下、KPとする)の内どちらか得点の高い点によって行う</p> <p>4 KPについて</p> <p>オブスタクル競技以外の4種目での順位に応じる。</p> <p>5 諸事情で試合が開催できず、その総数が減った場合については下記のとおりとする</p> <p>【1試合の場合】：1試合で得たRPの合計で決定する</p>
2	4/23 (日)	記録会	関東近傍 (未定)	

2 派遣対象大会

- (1) U17世界選手権大会(エジプト 7月12日から16日)
- (2) U19世界選手権大会(トルコ 7月26日から30日)
- *U17世界選手権大会とU19世界選手権大会の両方に出場する選手については連戦予定
- *実際の遠征期間については調整中(概ね前後2-3日追加)

3 選手の補充

定員に満たなかった場合は、競技力強化委員会にて強化育成の目的のため推薦選手の有無を協議し補充の可否を決定する。

4 記録会ポイント

(1) ポイント表

順位	ポイント	順位	ポイント
1	20	8	8
2	18	9	7
3	16	10	6
4	14	11	5
5	12	12	4
6	10	13	3
7	9	14	2

(2) 記録会ポイントが同点だった場合

- ア 対象試合の最高ポイントが高い者を上位とする。
- イ アで同点の場合、シリーズ中の水泳・LR の得点が高い者を上位とする。
- ウ イでも同点の場合、シリーズ中の LR の得点が高い者を上位とする。
- エ ウでも同点の場合、直接対戦した直近の対象試合で順位が高い者を上位とする。

5 派遣序列

- 第1位 A指定
- 第2位 B指定
- 第3位 C指定 (第3項における協会推薦選手)

本選考基準に対するご質問がある場合は、
大久保 (携帯:09018820550、e-mail:semlohkcolrehs221b@outlook.jp) までご連絡ください。